

# 令和6年度 市政運営に当たっての基本的な考え方

## 本市を取り巻く状況

### 人口減少・労働力不足

- 本市人口（R6.1.1現在推計人口） **77,973人**  
 ⇒1年前（R5）と比較し、1,396人減少  
 ⇒10年前（H26）と比較し、9,188人減少
- R5出生数（R5.1.1～R5.12.31） **378人**  
 ⇒1年前（R4）と比較し、50人減少  
 ⇒10年前（H25）と比較し、233人減少
- R5転入・転出数（R5.1.1～R5.12.31） **▲684人**  
 ⇒1年前（R4）と比較し、市外への流出が584人増加  
 ⇒10年前（H25）と比較し、市外への流出が191人増加
- ハローワーク米沢管内有効求人倍率（年度平均）  
 R1:1.16 R2:0.86 R3:1.18 **R4:1.48**

### 物価高騰

- 全国消費者物価指数（光熱・水道）（年平均）  
 R2:100.0 R3:101.3 R4:116.3 **R5:108.5**

### 異常気象・自然災害の頻発化

- R1 10月 台風19号 大雨警報（避難所開設）
- R2 7月 大雨警報（避難所開設）
- R4 8月 豪雨災害 激甚災害指定（避難所開設）
- R5 夏 記録的な猛暑

R4 8月の国道121号道路路面崩落  
 （現在は仮設道路による片側交互通行）

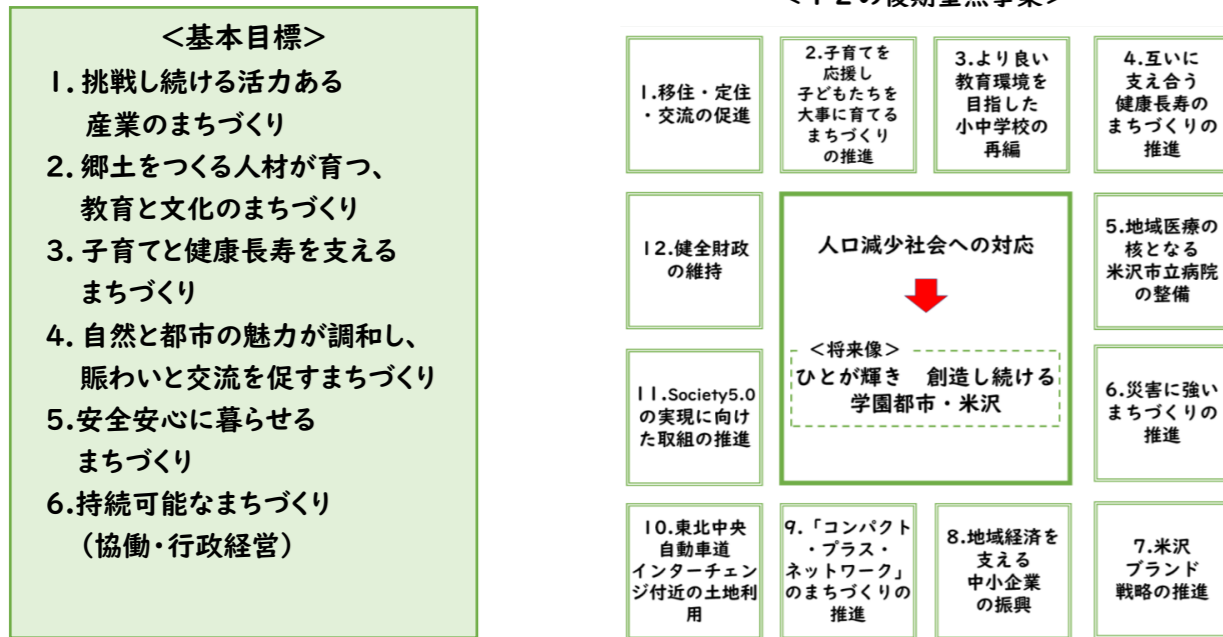


人口減少・物価高騰・地球温暖化といった課題

## 米沢市まちづくり総合計画後期基本計画（R3～R7）

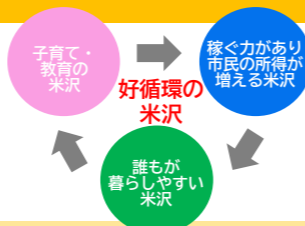
後期基本計画では、人口減少社会への対応を最重要課題として捉え、その解決に向けた12の重点事業を決定。今後5年間で重点的・分野横断的に取り組むことにより、将来像「ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢」の実現を目指す。

### <12の後期重点事業>



## 市民とともに目指す本市の姿

- ★ひと、モノ、お金が集まる米沢
- ★子どもの数が増え、あらゆる産業で稼ぐ力があり、市民の所得が増え、誰もが暮らしやすさを実感できる「好循環の米沢」



子どもたちに自信を持って笑顔で、「米沢いいべ、こさこい」と言えるまちへ

## R6の重点取組

### 1. 子育て・教育の米沢

#### 小中学校の給食

- 4月から置賜地域で初めて小中学校の給食を完全無償化
- 給食に地元産の食材をできる限り使用することで安全・安心な給食を提供し、児童生徒への食育を推進
- おいしく安全な「食のまち米沢の給食」を実現



#### 小中学校の熱中症対策

- 小学校体育館について、本市独自の取組として移動式冷房機器を導入
- ※中学校体育館への移動式冷房機器の導入は、県の補助金を活用し、R5に設置済



#### 放課後児童クラブ

- 働く子育て世代を応援するため、放課後児童クラブ利用料の無償化を検討

#### 県立中高一貫教育校

- 置賜地域一円から子どもたちが集まり、地域の教育水準を高める県立中高一貫教育校の本市への設置に向け、関係機関に働きかけるとともに、市民意識を醸成

⇒ 県内最高水準の子育て・教育環境を目指す！

### 2. 稼ぐ力があり市民の所得が増える米沢

#### 新産業団地

- 魅力ある雇用の場を創るため、新しい産業団地の整備に向けた取組を推進

#### お金が地域内で循環する仕組みづくり

- 再生可能エネルギーの地産地消
- 地元企業優先の公共調達

#### ふるさと応援寄附金

- トップセールスと発信力を強化し、米沢産品を全国に向けて売り込む
- ふるさと納税推進室を新設し、民間事業者との連携や魅力的な返礼品の開発等により、寄附金を拡大



#### 産業発展の基盤

- 置賜地域の中心市として、国・県との連携を強固にし、要望活動を実施
- ・山形新幹線の福島ー米沢間トンネル整備の早期事業化
- ・JR米坂線の早期全線復旧
- ・都市計画道路万世橋成島線の早期着工
- ・国道121号の高規格化

⇒ 様々な現場を訪れ、対話を重ね、成長支援等を実行し、市民所得の向上を目指す！

### 3. 誰もが暮らしやすい米沢

#### 地域医療体制

- 診療所開設支援補助金を創設し、子育て世帯からの要望が多い小児科について、開業医を誘致
- 市立病院の医師確保のため、大学医局等に要望活動を実施

#### 乗合タクシー

- 新たに南原地区と築沢地区において実証運行を開始
- 市内全域への運行エリア拡大に向けた検討



#### 雪対策

- 除雪車運行管理システムの導入に併せた除雪費の時間精算制への移行等による、きめ細かな道路除排雪
- 新たにひとり親家庭に対して雪下ろし助成事業を実施

⇒ 雪に強く、移動しやすく、誰もが暮らしやすいまちを目指す！

# 好循環の米沢スタートアップ予算 ～令和6年度の主な事業～

主要事業名		予算(万円)	担当課	事業概要	その他の主な事業(担当課・予算(万円)) 新:新規 拡:拡充
<b>1 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり</b>					
拡充	ふるさと応援寄附金制度推進事業	200,123	商工課	ふるさと応援寄附金の増額と業務の効率化を図るため、プロポーザル方式で業務支援事業者を選定し、ノウハウを持った民間業者に各種募集サイトの運営等を委託する。また、魅力ある返礼品づくりのため、新規返礼品及び事業者開拓を行う。	商店街等にぎわい創出事業(商工課・375)、商工業地域活性化支援事業(同・270)、米沢ものづくり振興事業(同・1,200)、創業支援事業(同・449)、サテライトオフィス設置・スタートアップ進出推進事業(同・300)、米沢市人材確保・定着促進事業(同・825)、企業版ふるさと納税推進事業(同・458)、西吾妻山×天元台×白布温泉エリアリノベーションプロジェクト事業(観光課・5,504)、担い手・農地総合対策推進事業(農政課・3,176)、畜産振興総務事業(同・4,577)、有害鳥獣対策事業(森林農村整備課・4,426)
継続	米沢ブランド戦略事業	3,157	魅力推進課	TEAM NEXT YONEZAWA及び米沢品質AWARDへの支援を強化し、米沢全体のブランド化の取組をより加速させるとともに、伴走型によるリブランディング支援を行う。	
継続	米沢市版DMO推進事業	9,857	観光課ほか	自然や歴史・文化等恵まれた地域資源を最大限に活かした事業を企画し、地域商社事業及び地域の魅力磨き上げ事業の拡大を図るほか、「最上川源流よねざわ紅花プロジェクト」を実施し、紅花文化を活かした地域づくりを行う。	
継続	森林環境譲与税活用事業	5,157	森林農村整備課	森林境界明確化事業のモデル地区として選定した関地区を対象に森林経営管理制度に基づく意向調査を実施する。また、本市の木材・木製品の販路拡大につなげるため、主に都市部で開催される展示会等への参加費用の補助等を行う。	
<b>2 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり</b>					
新規	スポットクーラー導入事業	2,002	学校教育課	小学校における熱中症対策として、運動中の定期的なクールダウンに利用する移動式の冷房機器を市内の小中学校14校の体育館に設置する。	中学校統合施設整備事業(教育総務課・29,023)、学校統合推進事業(学校教育課・1,096)、適正規模・適正配置推進事業(同・1,379)、部活動の地域移行に向けた支援事業(同・340)、スクールガイダンスプロジェクト事業(同・7,441)、読書通帳機更新事業(社会教育文化課・211新)、社会教育総務事業(同・355)、上杉治憲敬師郊迎跡保存修理事業(同・4,200)、上杉文書調査事業(同・353)、市内遺跡発掘調査事業(同・600)、FUN+WALK推進事業(スポーツ課・135)、学園都市推進事業(地域振興課・1,249)
新規	南成中学校施設整備事業	157,190	教育総務課	第二中学校と第三中学校を統合し、南成中学校を令和8年4月に開校するため、校舎及び屋内運動場の建設に着手するとともに、正門となる南側出入口の整備や既存フェンス、樹木及び倉庫の撤去等、外構整備工事を行う。	
継続	中学校統合施設整備事業	29,023	教育総務課	令和7年4月に第一中学校と第五中学校を統合するにあたり、第一中学校校舎の内部を改修するとともに、駐車場など外構整備工事を行う。	
新規	市営体育館アリーナ床改修事業及び市営八幡原体育館事務室等整備事業	2,760	スポーツ課	市営体育館アリーナ床の改修を行う。また、市営八幡原体育館内に受付用事務室等を新設する。	
<b>3 子育てと健康長寿を支えるまちづくり</b>					
拡充	学校給食費無償化事業	34,600	学校教育課	子育て世代の経済的な負担を軽減し、安心して子育てができる環境を整えることで、少子化対策及び子育て対策の推進を図る。併せて、地元産の食材をより多く取り入れて、おいしい給食を提供する。	子育て世帯訪問支援事業(こども家庭課・302)、民間保育施設等施設整備助成事業(子育て支援課・625新)、健康のまちづくり推進事業(健康課・496)、特定健康診査事業(同・6,479)、がん検診事業(同・7,827)、介護予防普及啓発事業(高齢福祉課・1,163)、地域包括支援センター運営事業(高齢福祉課・9,708)、地域医療連携推進法人事業(病院総務課・30)、病院人材確保事業(同・1,156)
新規	地域子育て支援拠点事業	5,708	子育て支援課	現在5か所で開設している地域子育て支援センターについて、令和5年度末で廃止した窪田児童センター内に新たに1か所開設することで、地域の子育て支援の更なる充実を図る。	
新規	障がい者地域生活支援事業(居室確保等)	299	社会福祉課	障がい者が緊急時に居住することができる場所の確保や親元を離れての生活体験の機会、場づくりの支援をするために、それぞれの機関が役割を分担しながら包括的に障がい者を支える体制を整備する。	
新規	診療所開設支援補助金	1,000	健康課	地域医療体制の継続・強化を図るため、小児科の診療所を市内に開業、又は医業を承継した医師に対して支援を行う。	
<b>4 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり</b>					
継続	都市構造再編集集中支援事業	48,090	都市計画課ほか	「健康で安全・安心に暮らせる、魅力あふれる交流拠点都市」を実現するため、平和通りの一方通行解除や西條天満公園西側の市道バリアフリー化のほか、NHK米沢ラジオ中継放送所の跡地活用や東町プラットフォームの活動支援等に取り組む。	都市計画道路万世橋成島線の建設促進(都市計画課・10)、住宅確保要配慮者専用賃貸住宅供給事業(建築住宅課・1,446)、空き家対策事業(同・3,873)、館山配水区受水施設整備事業(水道課・130,937)、重要施設耐震化事業(同・22,382)、し尿受入施設整備事業(下水道課・71,323)、内水浸水対策事業(同・6,260)、地球温暖化対策推進事業(環境課・2,051)
拡充	市営住宅ストック総合改善事業	10,000	建築住宅課	建物の老朽化が激しい窪田団地について、外壁等の改修を行うことで、入居者が安心して住むことができる環境を整備する。	
拡充	市民バス等運行事業	8,802	地域振興課	循環バス南回り線を学園都市線に名称を変更し、学生利用や通院時の移動ニーズに配慮したダイヤ及びルートを設定して運行する。また、市民バス万世線に八幡原中核工業団地を経由するルートを追加する。	
拡充	乗合タクシー運行事業	3,860	地域振興課	南原地区及び築沢地区(三沢)の乗合タクシーの実証運行を開始するほか、交通空白地域への乗合タクシー設置の検討を進めるなど、住民の移動手段の確保を図る。	
<b>5 安全安心に暮らせるまちづくり</b>					
拡充	非常備消防事業(消防団員報酬等)	4,471	防災危機管理課	消防団員の報酬及び手当関係を見直し、処遇改善を図るとともに人員確保を図る。	
新規	除雪車運行管理システム導入事業	5,473	土木課	除雪状況の見える化に取り組むとともに、事務負担を軽減し、除排雪業務の効率化を図るため、デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、除雪車運行管理システムを導入する。	消防団軽資機材搬送車導入(防災危機管理課・574)、消費者行政推進事業(生活安全課・345)、防犯活動推進事業(生活安全課・2,299 拡)
新規	ひとり親家庭雪下ろし助成事業	363	こども家庭課	住居の雪下ろしを自力で行うことが困難なひとり親家庭を対象とし、雪下ろしに要した費用の一部を助成する。	
拡充	地域の支え合いによる除排雪事業	200	コミュニティ推進課	地域住民で支え合いながら雪対策を行う団体に補助するもので、予算を拡充し、地域共助による除排雪事業の団体数の増加を図る。	
<b>6 持続可能なまちづくり(協働・行政経営)</b>					
継続	移住定住促進事業	665	地域振興課	本市での暮らし環境を体験できるお試し暮らし体験の内容を拡充し、移住者のニーズに沿った体験期間や内容とするほか、関係人口増加に向けた取組を行う。	
継続	広幡及び塩井コミュニティセンター建替事業	22,573	コミュニティ推進課	地域住民の活動拠点及び避難所としての機能充実を図るため、老朽化が著しい広幡(昭和47年建設)及び塩井(昭和46年建設)コミュニティセンターについて建替を行うもので、令和8年度の開館に向けて、敷地造成工事を行う。	国際化対策事業(魅力推進課・829)、個別施設計画改定事業(財政課・176新)
継続	コミュニティセンター空調設備整備事業	9,841	コミュニティ推進課	ホールに空調設備が設置されていない愛宕・六郷の各コミュニティセンターについて空調設備を設置するとともに、老朽化した万世コミュニティセンターの空調設備を更新する。	
新規	次期総合計画策定事業	1,039	政策企画課	令和8年度以降の新しいまちづくりの指針となる次期総合計画の策定に向けた取組を行う。	

金額は、千円単位を四捨五入